

2024年7月12日

損害保険ジャパン株式会社
株式会社みずほフィナンシャルグループ
明治安田生命保険相互会社
第一生命保険株式会社

「黄色いワッペン」のフリーマーケットサイトでの販売等における
報道およびご意見を受けてのお願い

損害保険ジャパン、みずほフィナンシャルグループ、明治安田生命保険、第一生命保険の4社（以後、共同事業4社）は、全国の新小学一年生に対する交通安全事業として「黄色いワッペン」の贈呈を行っています。

2024年度は取組開始から60年目の節目にあたり、記念事業として株式会社ポケモンのご協力のもと「黄色い「ピカチュウ」ワッペン」を配布いたしました。*

（※）今年も全国104万人の新小学一年生へ「黄色いワッペン」を贈呈いたします

https://www.sompo-japan.co.jp/-/media/SJNK/files/news/2023/20240220_1.pdf

配布後、多くの皆さまから「フリーマーケットサイトで高額販売されている」とのご心配の声を頂戴しています。

共同事業4社としても昨年から「黄色いワッペン」がフリーマーケットサイトで転売されていること、また当年も転売が続いていることを確認しています。

これを受けて、4月9日にフリーマーケットサイト運営各社へ転売禁止品としての取扱いが可能かご相談差し上げていましたが、残念ながら現時点での転売禁止品としての取扱いは難しいという最終回答を得ています。

「黄色いワッペン」は共同事業4社より新一年生が交通事故に遭うことなく、安全に通学していただくことを祈念して贈呈しているものです。本品には交通事故傷害保険が付帯されておりますが、被保険者はワッペン交付を受けた新小学1年生となるため、第三者が本品をフリーマーケットサイト等で購入されても、保険は適用されません。

本事業の主旨をご理解いただくと共に、本品のフリーマーケットサイトへの出品ならびに購入はお控えいただきますよう、改めてお願い申し上げます。

また、『黄色い「ピカチュウ」ワッペン」を継続してほしい』というお声を多くいただいていることを受け、本仕様の継続についても、前向きに検討して参ります。

子どもたちへ安心・安全を届ける取り組みとして、共同事業4社で引き続き取り組んで参ります。

2024年度の新小学一年生に配布された「黄色い「ピカチュウ」ワッペン」



©2024 Pokémon. ©1995-2024 Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK inc.
ポケットモンスター・ポケモン・Pokémonは任天堂・クリーチャーズ・ゲームフリークの登録商標です。

●株式会社ポケモンとは

ポケモンのブランドマネジメントを目的として設立。現在では、原点となる「ゲーム」をはじめとして、「カードゲーム」「TVアニメや映画などの映像作品」「グッズ」「タイアッププロモーション」「イベント」「直営店舗であるポケモンセンター」などを展開し、それらすべてをプロデュースしております。

●「My First Pokémon プロジェクト」について

この企画は、株式会社ポケモン内の「My First Pokémon プロジェクト」が企画・運営しております。

「My First Pokémon プロジェクト」は、お子さまとポケモンの接点をより多く創出することを目的として活動しています。

YouTube 公式チャンネル「ポケモン Kids TV」や教育医療機関向け無償イラスト提供サービス「ポケモンイラストラボ」などの企画・運営を担っています。

「黄色いワッペン」贈呈事業について

小学一年生に対する「黄色いワッペン」贈呈事業は、1965年に富士銀行(現 株式会社みずほフィナンシャルグループ)が、創業85周年を記念して「よい子に注意、よい子も注意」をスローガンに始めた交通安全事業です。

当時、交通事故死者数の水準が高く、交通戦争とまで言われ社会問題になっていました。そんな中、当時の社員が、幼い子どもたちを交通事故から守る手立てとして、めだつものを身につけてもらおうと考え「黄色いワッペン」贈呈事業が誕生しました。

当初は、「黄色い腕章」を贈呈していましたが、1974年より現在の「ワッペン」に形を変えました。事業開始翌年には、安田火災海上保険(現 損害保険ジャパン株式会社)、安田生命保険(現 明治安田生命保険相互会社)の2社が、また翌々年には安田信託銀行も加わりました。2003年からは第一生命保険相互会社(現:第一生命保険株式会社)も加わり、2004年からは株式会社みずほフィナンシャルグループ、損害保険ジャパン株式会社、明治安田生命保険相互会社、第一生命保険株式会社の4社で本事業を実施しています。

2024年度(第60回)の全国の新小学一年生への「黄色いワッペン」贈呈枚数は、約104万枚になります。今年で60年目を迎える本事業では、これまでの「黄色いワッペン」の贈呈枚数累計は、約7,186万枚にのぼります。長年継続している事業のため、おかげさまで、親子三代に渡って着用しましたという声も聞かれるようになりました。

2023年には、「黄色いワッペン」贈呈事業を行う4社、株式会社みずほフィナンシャルグループ、損害保険ジャパン株式会社、明治安田生命保険相互会社、第一生命保険株式会社は、交通安全協力企業として、「第63回交通安全全国国民運動中央大会」にて、一般財団法人全日本交通安全協会より、感謝状の贈呈を受けました。

「黄色いワッペン」には1968年より交通事故傷害保険がつけられており、このワッペンの交付を受けた新小学一年生が登下校の際に万一交通事故に遭い、死亡または後遺障害が残った場合、保険金が支払われます。当初は、保険有効期間が3ヵ月、保険金額が最高3万円でしたが、1994年の第30回を機に、保険有効期間を1年間、保険金額を最高50万円に延長・増額しました。

2024年度の新小学一年生の保険有効期間は、2024年4月1日以降でワッペンの交付を受けた日から2025年3月31日までの1年間^{※1}となります。

「黄色いワッペン」には毎年、交通安全年間スローガン^{※2} こども部門の優秀作品が刷り込まれています。2024年度の新小学一年生は、内閣総理大臣賞「わたるまえ わすれずかくにん みぎひだり」と記されたワッペンをつけて通学します。

「黄色いワッペン」を身につけることで、学校に通う子どもたちに交通安全をよびかけ、保護者やドライバーの方々の注意を喚起し、少しでも子どもたちの交通事故防止にお役立ていただきたいと願っております。

※1 保険期間内に入学日がある場合は入学日より1年間の補償となります。

※2(一財)全日本交通安全協会と毎日新聞社が共催で募集しているものです。